



第11回「子ども大牟田検定」(上級編)

学校 年 組 名前

第7回から子ども大牟田検定(上級編)が始まりました。少し難しい問題ですが、問題をよく読んで、全問正解(ゴールド)目指して、がんばってください。

10問全問正解で、「子ども大牟田検定ゴールド」
9～6問正解で、「子ども大牟田検定シルバー」
5～0問正解で、「子ども大牟田検定ブロンズ」の称号を授与します。



10問中

第7回目	ゴールド・シルバー・ブロンズ・受けていない
第8回目	ゴールド・シルバー・ブロンズ・受けていない
第9回目	ゴールド・シルバー・ブロンズ・受けていない
第10回目	ゴールド・シルバー・ブロンズ・受けていない

全問正解

I 正しいと思った番号を○に書き入れましょう。

問1	旧長崎税関三池税関支署は輸出入の手続きのために使用されましたが、この建物について正しく説明しているのは、次のうちどれでしょう。 ① この建物は今でも税関として使用されている ② 三池港の開港と同時に税関として使用された ③ 三池港に出入りする船が多くなったので、開港して5年後に建てられ、税関として使用されるようになった	答え
問2	世界遺産としての三池港の価値の中で最も重要な要素といわれているのは、次のうちどれでしょう。 ① 大型船が入るための閘門がある ② 大型船が通る長い航路がある ③ たくさん石炭を積み出せる内港がある	答え
問3	三池炭鉱専用鉄道敷跡が世界遺産となりましたが、今でも、電気機関車は動いています。その様子が見える場所は、次のうちどこでしょう。 ① 三池港 ② 宮原坑 ③ 宮浦石炭記念公園	答え
問4	6月頃に見頃となるあじさいが、たくさん植えられており、「あじさい寺」として有名なお寺は、次のうちどれでしょう。 ① 普光寺 ② 定林寺 ③ 紹運寺	答え

問5

国指定重要文化財「早鐘眼鏡橋」は早鐘町にありますが、「早鐘」の地名の由来は、次のうちどれでしょう。

- ① 災害の時に急いで鐘をならした
② 鐘を早くならすことを競い合った
③ 大牟田で一番最初に鐘がつくられた

答え

問6

大牟田の勝立層から、新種の「サメの歯」の化石が見つかっています。この「サメの歯」の化石の名前は、次のうちどれでしょう。

- ① カルカロドンノダイ
② ペロトロカス
③ ノダノコバアサヒガニ

答え

II 正しいと思ったら○、まちがいだと思ったら×を、○に書きましょう。

問7

世界遺産となった宮原坑は、第一立坑と第二立坑を備えていましたが、現在、残っている鋼鉄製の櫓と巻揚機室は第二立坑のものです。

答え

問8

石炭のもとになったと考えられている「メタセコイア」の木は、玉川小学校や高取小学校にあります。石炭産業科学館近くにもこの木の並木道があります。

答え

III ()の中に、答えを記入しましょう。

問9

三池港の港の形は、上空から見ると鳥が羽ばたいているような形に見えます。その形がハチドリに似ていることから〇〇〇〇バードと呼ばれます。何と呼ばれているでしょう。

答え

()バード

問10

駿馬北小学校の近くには国指定史跡の「潜塚古墳」がありますが、何と読むでしょう。ひらがなで書きましょう。

答え

()こふん